

平成29年度 一般会計 当初予算の概要  
後期高齢者医療特別会計

一般会計

●当初予算額

1億8,871万9千円（対前年度比 1.4%増）

●主な事業内容

派遣職員給与等負担金（25人） 1億7,136万4千円

その他、広域連合の組織運営に関する事務経費

●主な増加要因

情報系システム及び財務会計システムの更新によるものである。

後期高齢者医療特別会計

●当初予算額

2,081億4,274万2千円（対前年度比 2.7%増）

●主な事業内容

保険給付費 医療機関等に支払う医療費等の負担金

2,073億7,665万7千円（対前年度比 2.7%増）

総務費 被保険者の資格管理・給付に係る事務経費、電算機器の賃借料等

3億 562万4千円（対前年度比 4.1%増）

保健事業費 健康診査業務委託料、市町実施の高齢者の健康づくり事業への補助等

2億6,128万2千円（対前年度比 6.6%減）

●主な増減要因

- ・保険給付費については、被保険者数及び一人当たり医療費の増によるものである。
- ・総務費については、社会保障・税番号（マイナンバー）制度の情報連携開始に伴う、中間サーバー等必要経費に係る保険者負担金の増によるものである。
- ・保健事業費については、歯科健康診査事業において、これまでの実績を勘案したうえで受診者見込を設定したことに伴う、健診委託料の減によるものである。